☎ 0269-67-0748（直通）
FAX 0269-62-0005

# 12月定例会 一般質問

12月8日～10日の3日間にわたり、12名の議員から市政に対する一般質問が行われました。質問の一部を抜粋しての掲載で、内容は各議員において編集しております。掲載の順番は質問順です。なお、正副議員は、任期中は申し合わせにより一般質問は行わないこととしております。

YouTube「飯山市議会」チャンネル

## 新年度予算編成方針と通学路対策について

小林喜美治議員

**◆令和4年度予算編成方針**

**問** 11月29日の全協において令和4年度の予算編成方針が示された。コロナ感染症の影響により景気は依然として厳しい状況にあるが、コロナ収束後の持続的成長基盤を確立するため4つの重点資源配分としたうえで、概算要求では地方財政計画は総額について前年度と同水準を確保するとしている。仮置きの係数とされているが今後について見解を伺う。

**答** 8月に示された地方財政計画では同水準を確保するとの考えであるが不確定要素が多く、今後も国県の動向を注視していく。

**◆通学路対策について**

**問** 千葉県での下校途中の小学生死傷事故を受け、県内でも一斉点検が行われソフト・ハードの対策が必要な箇所が2240カ所と発表された。飯山市は47カ所あるといわれているが今後の対策はどうか。

**答** 飯山市ではソフト30カ所、ハード17カ所あり、学校での安全教育の実施や道路管理者、警察等関係機関と連携して改善を図りたい。

## コロナ禍の人口動向について

山﨑一郎議員

**問** コロナ禍により出生数の減少が心配されているが、市の人口動向をお聞きしたい。

**答** 昨年度の同時期を比較して、1月～10月の自然増減では出生が12人減少の77人、死亡が38人増の275人であった。社会増減では転出が125人減少の516人、転入が81人増の491人であった。

**問** 移動の制限による転出の減少は理解出来るが、同じ状況において転入が過去最高に近い要因は何か。

**答** 移住者が前年より51人増え143人であったことと、今年春に開設された「老人ホームてるさと」への入所者が要因と考えられる。

**問** 移住と共に飯山出身者のUターンは地域の即戦力になって活躍してもらえるので重要なことだ。支援策の大幅な拡充を提言するが。

**答** 飯山出身者が地元に戻ってもらえることは大変重要なことなので、支援策の見直しや拡充を図っているが、親元に戻り住宅の改修や増築をする場合には、最大80万円まで支援を広げ、昨年度よりも条件を緩和し拡大を進めている。





## 小1プロブレムについて

石田克男議員

**問** 数年前から「小1プロブレム」と言う言葉を良く耳にするようになった。市内の小学校に兆候と見られる児童はいるのか。

**答** 原因は良くわからないが入学当初は、新しい環境になじめず、担任の先生との関係がうまく築けない、広い校舎に戸惑うなどの状況は見受けられるが、ほとんどの場合2カ月～3カ月以内に、遅くとも一学期の内には解消をしている。

**問** 保育園から小学校への移行期に、どの位スムーズに入れるかが大切と思う。そこで、保育園で少しでも勉強の仕方を教わる認定こども園の認定を受けることについて、教育長の考えは。

**答** 一概に保育園で先行して小学校のような勉強をさせるべきではない。それよりむしろ、生活や遊びの中で、文字や数に関心を持つようにしながら、友達と関わって思う存分に遊び、社会性を高める方が、小1プロブレムをなくすには有効であると私は考えている。

## 上水道・R292号・遊水地・道の駅を聞く

佐藤正夫議員

**問** 漏水が多い本町通りの水道本管を布設替えるべきだ。

**答** 県道であるのでリフレッシュするとき協議していく。

**問** 長年要望のR292の大川トンネルの改築が示された。感想と今後の進め方は。

**答** 長期間の粘り強い運動の成果である。3年度中にルート選定、4年度に水平ボーリング、取り付け道やトンネルの詳細設計を進める。

**問** 蓮の遊水地は市にとって大切な事業だ。地元の声をよく聞いて進めるため、市長が地元へ出向くことも必要だ。

**答** 国、県、河川事務所と連携して進める。重要な場面では市長の参加も考えている。

**問** 市が造りJAが委託を受ける農産物直売所でJAの組合員でなければ出荷させない決定がされた。そんな大事なことをJAと出荷者で決めて良いのか。門戸を広く開くべき。

**答** 道の駅全体は観光局が指定管理者であり、その下で直売所はJAに委託する方向。新築する直売所の出荷者については意見を参考に検討していきたい。

## 福祉灯油事業の充実について

渡辺美智子議員

**問** 燃料の値上げに伴って総務省は個人、社会福祉事業所等を支援するとしているが、今議会で提案されている対象者が非課税世帯で75歳以上の高齢者、重度障がい者、ひとり親、要介護4・5、生活保護受給世帯等対象が狭められている。非課税世帯全体の皆さんを対象にすることを求める。

**答** 原油価格の高騰に補助。在宅時間の多い人を対象。福祉事業所等については考えていない。

**◆地域公共交通について**

**問** 温井線を朝夕もデマンドに出来ないか。また通院に不都合。ダイヤ改正を求める。

**答** デマンドにした場合どう影響するか、どのような方式が良いか計画策定で考える。ダイヤについてはいろいろ意見が出ており、しっかり捉え公共交通会議で検討していく。

**問** 瑞穂線の料金は長電を利用すると関沢まで630円、デマンドは瑞穂東部400円。この料金設定の改善を求める。

**答** 料金については運行会社が独自に設定。料金の違いがあることを交通会議で議論。

## 駅前ホテル、道の駅拡張事業、洪水対策

松本淳一議員

**問** ホテルを考える基本としてコロナ以前の市内観光地別宿泊施設の稼働率を伺いたい。

**答** 稼働率については公表されているデータ等はない。

**問** ホテル、健康増進施設の賑わいをどう見込んでいるか。

**答** 賑わいの考え方として新幹線駅前であり信越自然郷エリアの観光やビジネスでの利用が想定され、周辺の飲食店等も含めた利用者による経済波及効果も期待され賑わいづくりの拠点となるものと考える。

**問** 道の駅拡張事業、当初計画の8億1800万円が、10月の概算事業費で14億円になった原因は何か。

**答** 建設資材費・人件費の高騰、コロナ対策による諸室面積増、運営経費削減のための耐雪構造化等による事業費増。

**問** 河川敷の立ち木は洪水にそなえ伐採が必要ではないか。

**答** 国はH30年度からR2年度まで洪水流下に支障となる樹木の大規模伐採を実施。現時点で流下を大きく阻害する箇所はないと聞いているが国県に適正な管理を要望していく。中央橋下流で伐採が行われている。

## SDGs推進への取組について

吉越利明議員

**問** 市での取組状況は。

**答** 第2期飯山市総合戦略の重点テーマとしており職員向けの勉強会も開催している。

**問** 木育に関する考えは。

**答** とても大切な教育と考える。今後も学校教育の中で体験的に学べるよう推進したい。

**◆集落維持について**

**問** 協働事業に関しての課題。

**答** 要望が多い事業だが予算配分に限りがあり、事業完了に複数年要する事例がある。ご意見をいただく中で制度設計をしながら進めていきたい。

**◆婚活事業について**

**問** 事業の実施並びに成果は。

**答** 昨年度からセミナーやイベントを行い11組のカップルが誕生したが成婚には繋がっていない。今後は県内外の婚活事業事例を参考にし実施したい。

**◆ジュニアスポーツ育成**

**問** 地域の元気づくりには大会を通じたジュニアスポーツ育成が重要と考えるが。

**答** 飯山出身のメダリスト竹内択さんを中心とした大会が開催された。今後も大会を継続的に開催していただければ支援していきたい。

# 一般質問

## 自然エネルギーの活用を

久保田幸治議員

**問** 小水力発電に詳しい大学教授や専門家を招き講演会を開催したり、小水力発電にふさわしい有望箇所の探索をしてはと思うが考えは。

**答** 脱炭素社会の実現やクリーンエネルギーの推進については、小水力発電も可能性のある取組みの一つ。専門家の意見を聞いたり市民の関心を高めていくためにも講演会は必要であり、発電の可能性の調査も研究していく必要がある。

**問** バイオマルチフィルム購入補助事業のPRが足りない。事業の進捗状況は。

**答** 予算150万円のうち現在約43万円の申請を受け付けている。ゼロカーボンに向けた取組みの第一歩と考えており、広く市民にPRしていきたい。

**問** しらかば保育園庭に貯蔵した雪の調査結果と取組みは。

**答** 雪山は縦30㍍横20㍍、高さ7・5㍍の上に被覆材の木材チップを30㌢被覆して約6カ月保存できた。この貯蔵方法は雪室貯蔵のほかに有効ではないかとの結果を得た。雪、マルチ、エネルギー活用をまとめ、体系的に戦略的に取組みたい。

## 持続可能な集落活動支援

高山恒夫議員

**◆集落施設改修補助**

**問** 補助制度創設の着眼点を評価したい。

**答** 補助限度額200万円、補助率2分の1を基本に新年度から5年間で事業を検討中。

**◆農地整備等での地元負担金**

**問** 負担基準の根拠は60年前のもの。農地の多面的機能からも水路改修等での地元負担は見直すべきではないか。

**答** 国の示す土地改良事業負担割合の指針や近隣市町村を参考に検討したい。

**◆学校所管の宝物**

**問** 各小・中学校の所蔵作品はどのくらいあるか。

**答** 絵画35点、彫刻11点、書19点、他7点で総数は72点。

**問** 学校閉校事業の中で宝物展示などの考えはあるか。

**答** 統合小学校の思い出となるような企画展を検討したい。

**◆定年延長**

**問** 国家公務員法の改正に市職員の定年延長の対応は。

**答** 令和5年度から国と同様に65歳まで段階的に定年を引き上げる。

**問** 関係市条例の改正は。

**答** 新年度中に条例化を図る。

## 必要か、巨大道の駅

飯田健一議員

**問** JAながのは、広域であり、納入者資格がJAの正組合員・准組合員と制限されているようだが、市が建設整備する施設だから誰もが参加できるものでなければならないはずだ、見直してもらいたい。またJAながのでなく指定管理者直営の納入者組合にすれば、農業振興のため販売手数料を1パーセントでも下げることは可能ではないか。

**答** 農産物の販売は、新鮮・安全が重要で専門知識が必要。JAながのと直売所の会との連携は継続を基本として、詳細内容を検討中である。

**問** 道の駅の売り場面積増、大型バス対応、大食堂整備などの施設拡張計画を、近隣施設、例えば栄村、木島平村、野沢温泉村、中野市、山ノ内町、ぶなの駅などに事前に説明してあるか。

**答** 近隣施設に対する事前説明はしていない。

## ワクチン接種対応について

岸田眞紀議員

**問** 厚生労働省は各自治体における3回目のワクチン接種を了承したが、2回目接種からおおむね8カ月としているが当市のスケジュールはどうか。

**答** 現時点ではクラスター発生など特別な事情がない場合は、原則として8カ月以上の間隔を空けて行うこととなっており、2回目の接種が3・4月に完了した医療機関の従事者を対象に12月から始まり、その後、市内診療所等の医療従事者を対象に来年1月に行う予定で、翌月の2月からは市の公民館において今年5月に2回目接種が終了した方の接種について順次予定している。

**◆観光振興対策について**

**問** 「いいやまに泊まろうキャンペーン」事業予算が計上されているが事業の特徴は何か。

**答** コロナ禍に伴う地域経済観光業の支援対策として7月から誘客キャンペーンを実施している。感染状況をふまえさらなる観光入込客の増加を図るため、併せて飯山の伝統的工芸品のプレゼント企画も計画して補正予算を上程した。

## 駅前ホテル建設について

上松永林議員

**問** 10月20日に基本協定を締結したが今後の予定や概要は。

**答** 令和4年3月31日までに市有地の賃貸借契約を行い、契約締結後3年以内に開業し、20年以上事業を継続する。

**問** 宿泊施設整備及び健康増進施設整備事業で債務負担5億円以外に補助はあるのか。

**答** 他の補助はない。

**問** 開業後、便宜を図る事は。

**答** ホテルはないが、健康増進施設では事業者から話があってから内容で判断する。

**問** 既存の健康増進施設・入浴施設・宿泊施設への影響は。

**答** 健康増進施設はメニューが違い、宿泊施設はお客様のニーズが異なるため既存の施設とは相乗効果が得られる。

**問** ホテルの開業が地域活性化の起爆剤となり地域経済が振興することを願う。市長が選択した事業にかける夢を市民に描いて見せて欲しい。

**答** 飯山駅は新しいステージをもたらす観光振興駅。信越自然郷エリアは長期滞在型リゾート観光地でありホテルはセンター的な施設の一つとなる。



# 令和3年12月定例会　一般質問発言通告一覧

飯山市議会の一般質問は通告制となっています。

**●小林　喜美治**
1 新年度予算編成に向けて
2 米価対策と農業振興について
3 通学路対策と学校施設内の安全性について
4 道の駅の建設計画について
5 千曲川流域治水対策について

**●山﨑　一郎**
1 コロナ禍の人口動向について
2 ｉネット飯山について
3 再生可能エネルギーについて
4 道の駅拡張事業について
5 農振地域指定の見直しについて

**●石田　克男**
1 小1プロブレムについて
2 副学籍について
3 教育現場について

**●佐藤　正夫**
1 上水道について
（1）有収率について
（2）水道本管の劣化と漏水について
2 国道292号線について
（1）大川トンネルの改修計画について
（2）新潟県側の道路改修について
（3）古牧橋と蓮地区の新ルートについて
3 蓮の遊水地について
4 道の駅拡張整備事業について

**●渡辺　美智子**
1 城北中学校区新統合小学校整備事業について
2 福祉灯油事業の充実について
3 地域公共交通について
4 国民健康保険税の未就学児均等割軽減について

**●松本　淳一**
1 駅前ホテルについて
（1）市内、観光地別宿泊稼働率
（2）市報の駅前ホテル記事について
2 道の駅拡張事業の発注について
（1）概算事業費について
3 千曲川の洪水対策、今できること
（1）上流の河道掘削の影響
（2）秋津遊水地について
（3）河川敷にある立ち木が心配

**●吉越　利明**
1 SDGs推進への取組について
2 集落維持について
3 婚活事業について
4 スキー振興とジュニアスポーツ支援について

**●久保田　幸治**
1 小水力発電の勉強会と市内有望地の探索について
2 バイオマルチフィルム購入補助事業の進捗等について
3 雪貯蔵の調査と今後について
4 自然エネルギー、カーボンニュートラルについて

**●高山　恒夫**
1 定年延長と地域活動について
（1）70歳定年時代をどう捉えるか
（2）地域活動との関連について
2 持続可能な集落活動について
（1）集落施設の改修整備補助について
（2）農地整備等での地元負担率について
3 教育行政について
（1）学校施設後利用計画について
（2）学校所管の所蔵作品について

**●飯田　健一**
1 必要か、巨大道の駅
（1）農産物直売所の運営を考える
（2）近隣施設との協調を考える
（3）アクティビティ拠点施設について
（4）防災拠点施設としての施設とは
2 地域おこし協力隊制度の取組み方
（1）富山県魚津市の取組みと飯山市の現況
（2）定住が重要
3 信濃毎日新聞の記事より

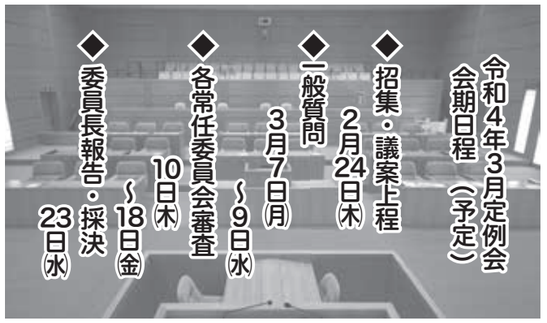
**●岸田　眞紀**
1 ワクチン接種対応について
2 人口減と過疎化の選挙対応について
3 観光振興対策について

**●上松　永林**
1 脱炭素社会の実現について
2 駅前ホテル建設について

## 本会議を傍聴する方へお願い
**（新型コロナウイルス感染拡大防止について）**

本会議については「ｉネット飯山」での放送および「YouTube」にて動画配信を行っております。

本会議を傍聴される方は、席の間隔をあけてお座りいただき、必ずマスクを着用ください。（入場者数の制限あり）




**◆◇飯山市議会本会議の動画を配信しています◇◆**

☆　受信方法
〇飯山市議会ホームページ　本会議動画配信ページ
〇 YouTube「飯山市議会」チャンネル

こちらの QR コードから

チャンネル登録お願いします！